

研究テーマ4

2. 文字に残る武具

2-2. 戦いのようす
古代の戦いでは、どのように武具が使われたのでしょうか？記録と絵巻から紹介します。

1. 672年に起こった内乱「壬申の乱」では、当時の亀山市も舞台となっていますが、それはどこで、どのような戦略をとったのでしょうか？

ぼしょ
場所



ヒント

ぼん にほんしょき
20番（日本書紀）のパネル

せんりゃく
戦略

2. 王申の乱では、どんな武具を使って戦っていたのでしょうか？記録から調べてみましょう。



20番 (日本書紀),

21番 (王申の乱の武人復原) のパネル

.....

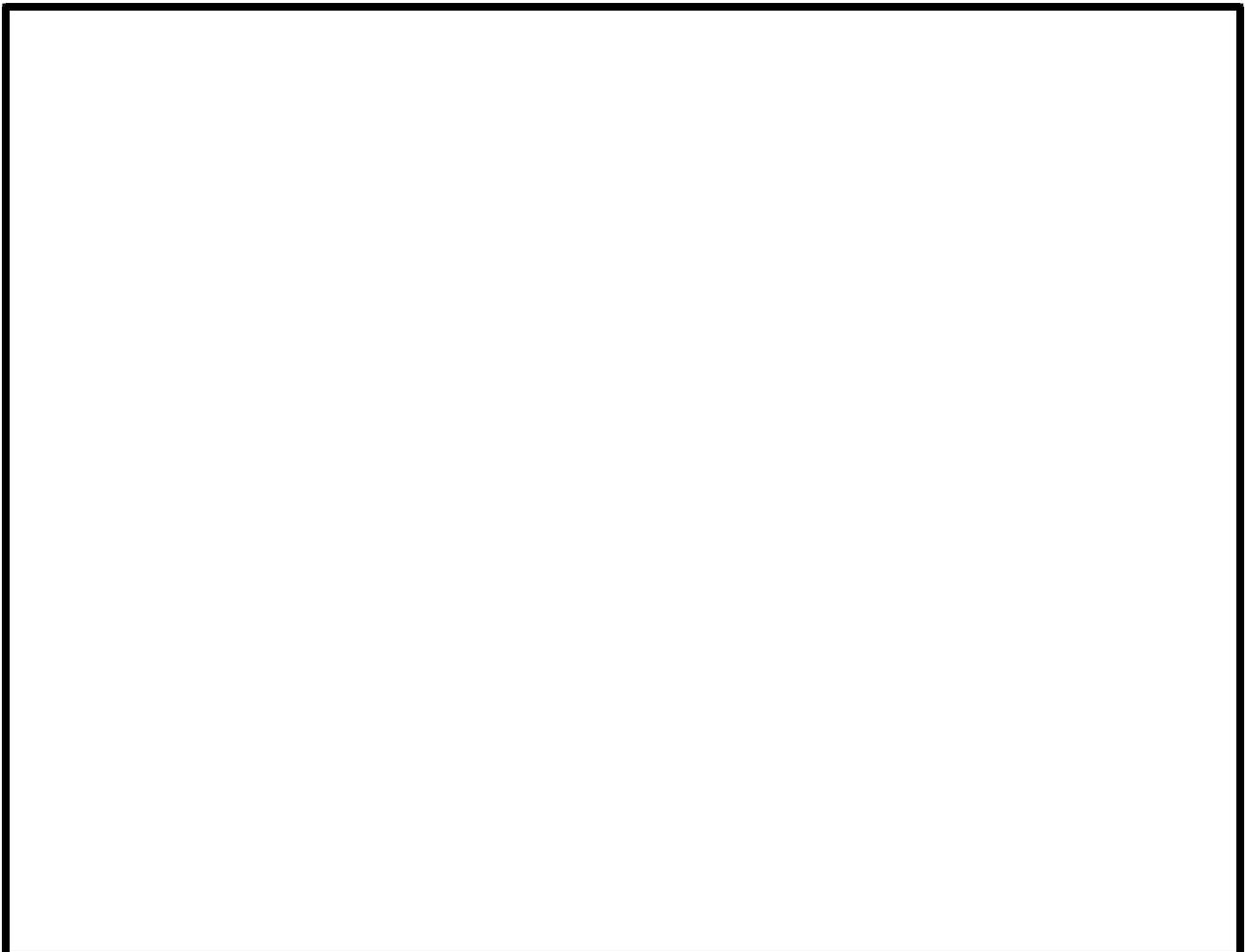
.....

.....

.....

.....

ぶくえ
武具の絵



3. 764年に起こった戦い「藤原仲麻呂の乱」
では、どんな武具が使われましたか？具体的な
名前を書いてみましょう。そして、その武具は、
どこから持ち出されたものだったのでしょうか？



ヒント

23番（出入帳）のパネル

武具の名前

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

持ち出した場所

.....

.....

.....

.....

.....

4. 866年に起こった事件を描いた絵巻「伴大納言絵詞」。この頃には、どんな武具を身につけていたでしょうか？調べてみましょう。



ヒント

24番（伴大納言絵詞）のパネル

ぶぐえ
武具の絵